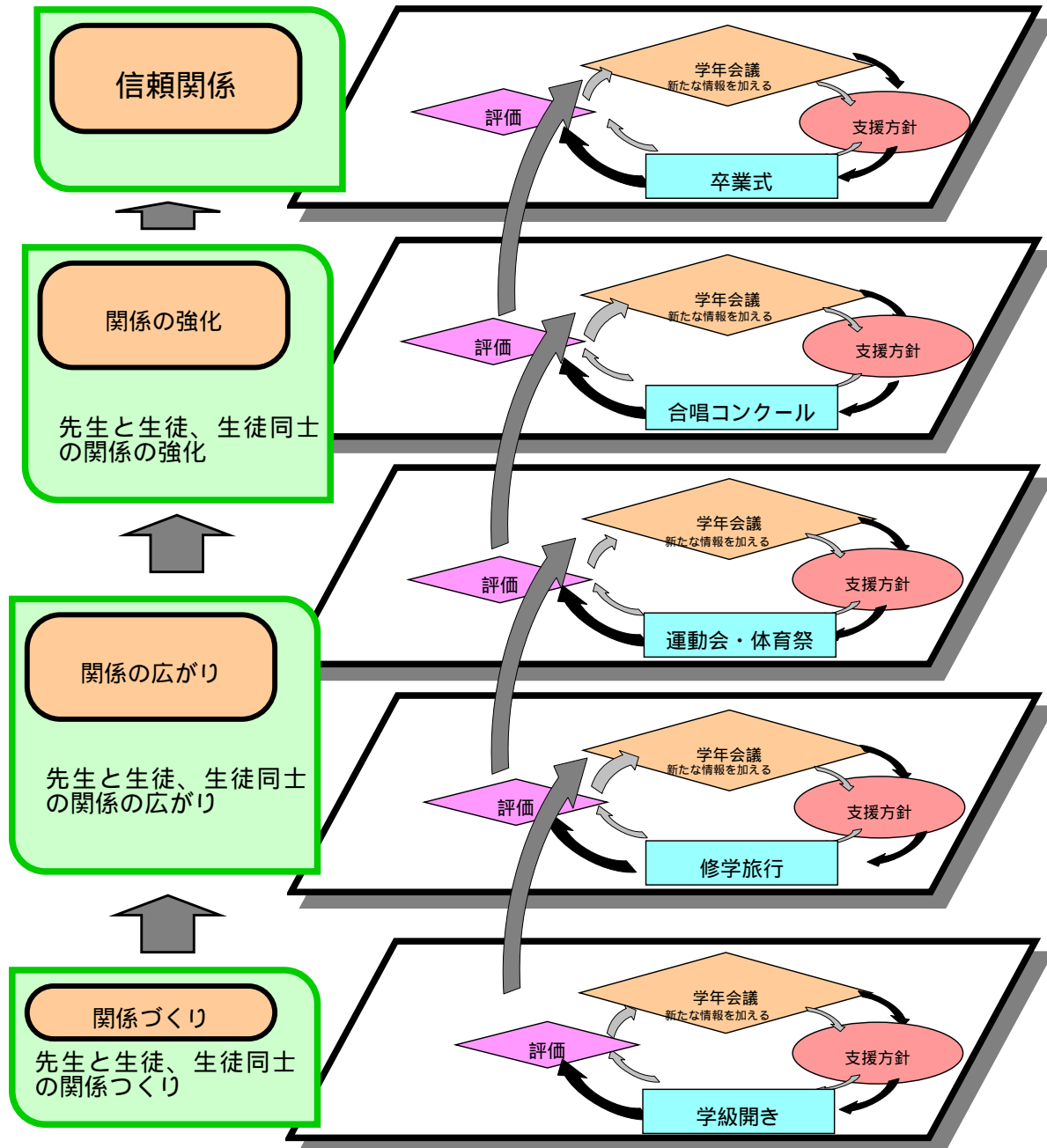


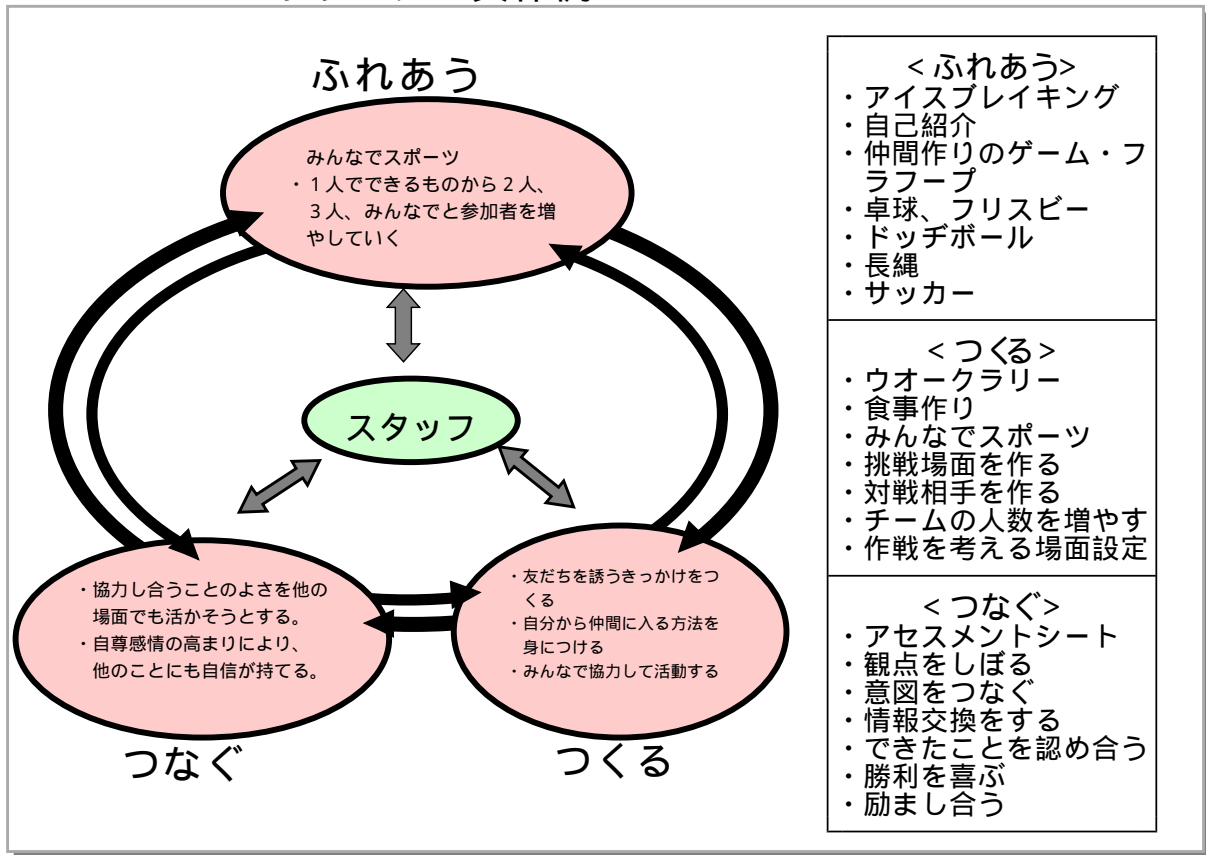
人間関係を広げるための学級集団づくり 学校・学年行事を通して

1年間を通して、子どもたちの実態を把握し、アセスメントを行い、指導方針をたて、年間計画の中の活動を小さなゴールとし、それを評価し、また意図を持って次の活動へと円環的につなげることで、子どもたちの問題解決能力も向上し、先生の指導力も向上すると考える。温かい学級（学年）風土ができる则认为。さらに、子どもたちに社会性を培うことができ、皆で何かを成し遂げた体験が耐性を育む。このように学校行事を見ていくことで望ましい学級・学年集団ができてくると考える。

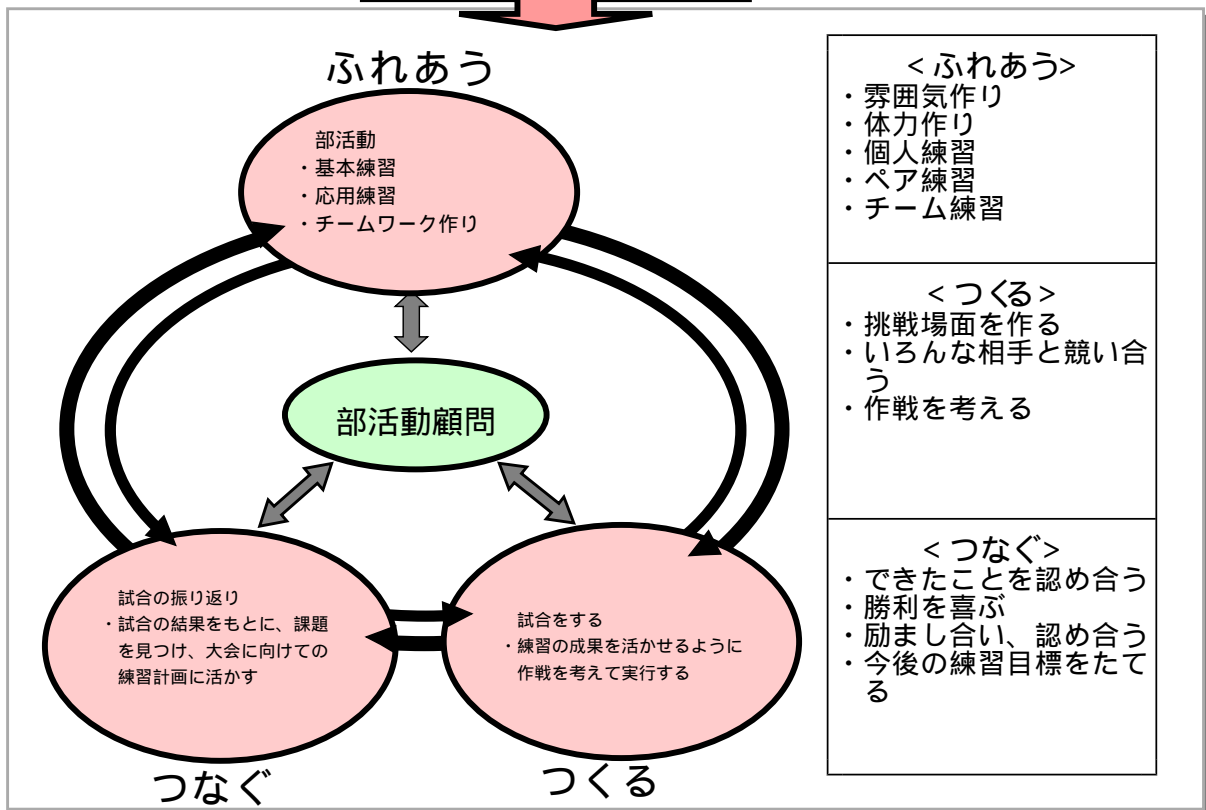
例 中学校3年生の行事



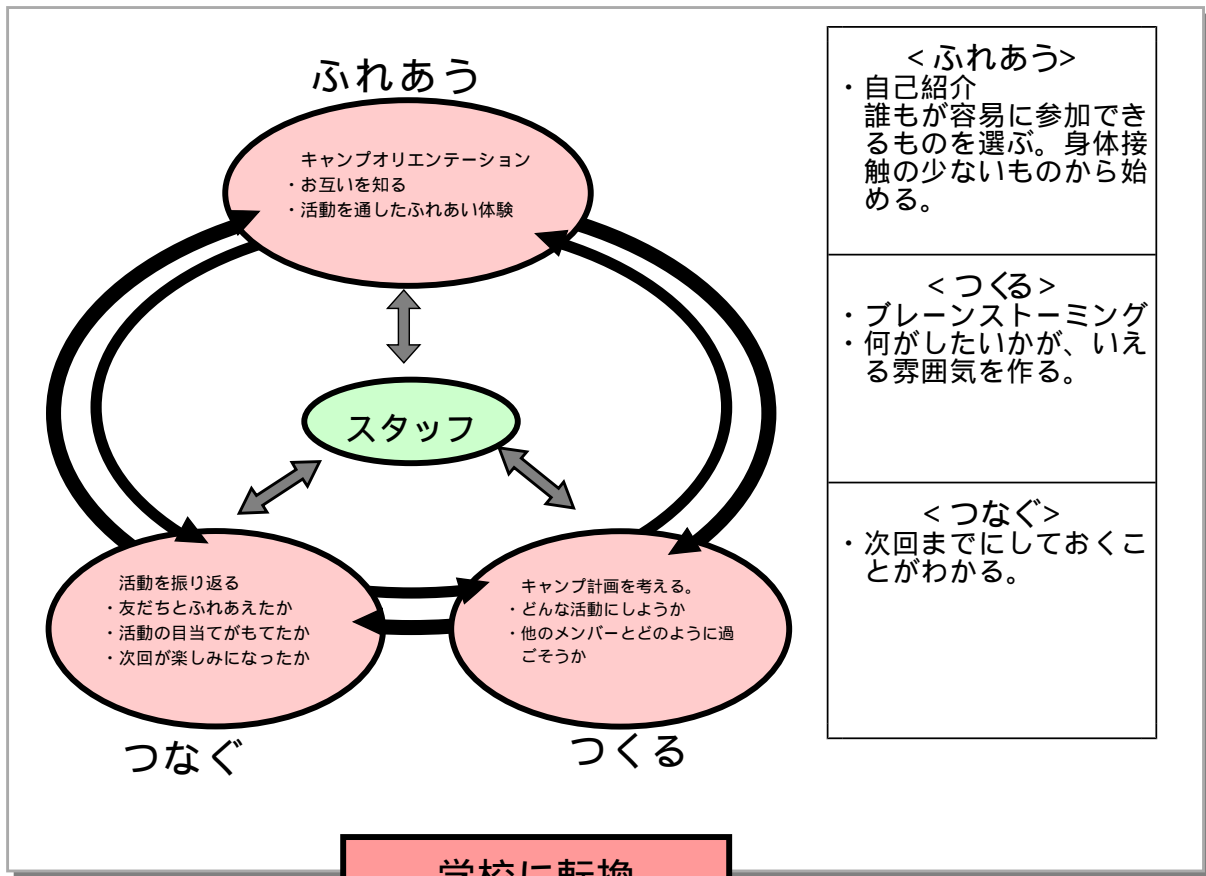
キャンプの具体例



学校に転換



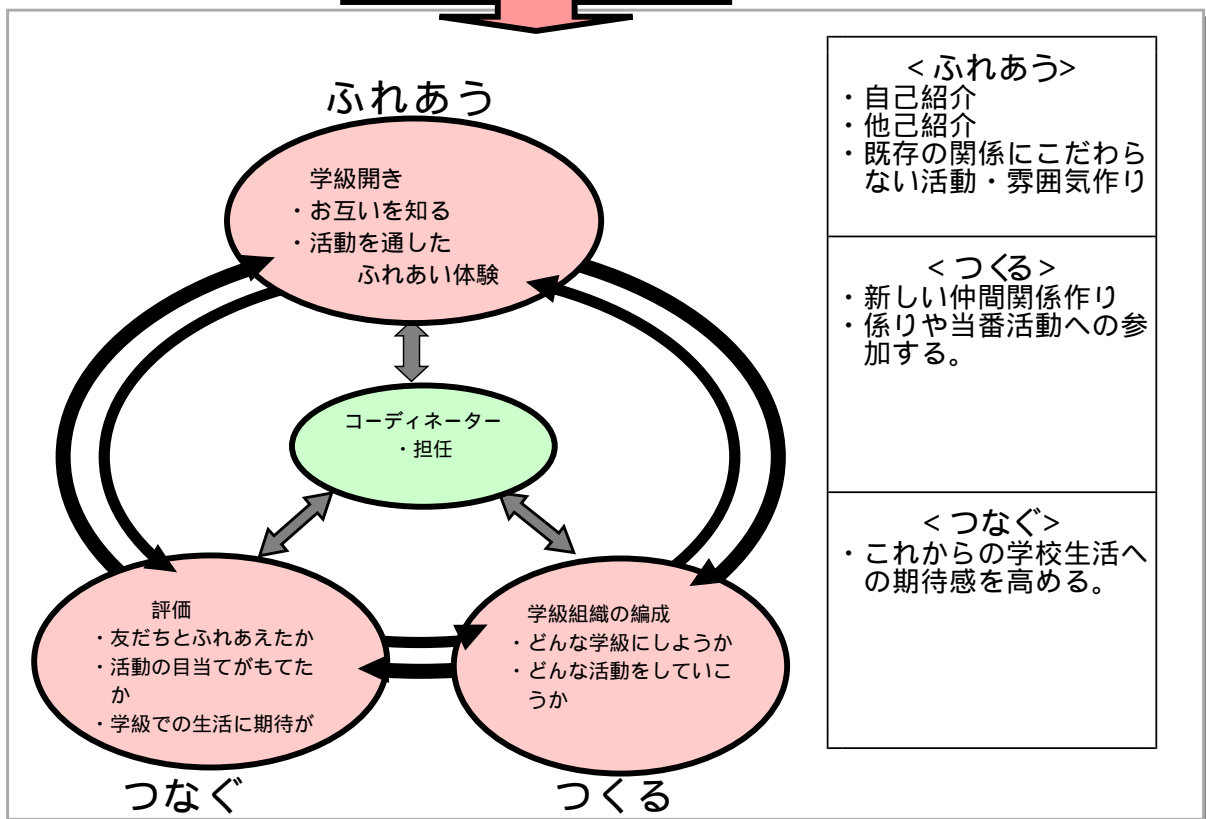
キャンプの具体例



<ふれあう>
 ・自己紹介
 誰もが容易に参加できるものを選ぶ。身体接触の少ないものから始める。

<つくる>
 ・ブレインストーミング
 ・何がしたいかが、いえる雰囲気を作る。

<つなぐ>
 ・次回までにしておくことがわかる。



<ふれあう>
 ・自己紹介
 ・他己紹介
 ・既存の関係にこだわらない活動・雰囲気作り

<つくる>
 ・新しい仲間関係作り
 ・係りや当番活動への参加する。

<つなぐ>
 ・これからの学校生活への期待感を高める。